

# 南島原市ニュース

平成28年11月18日

報道関係各位

## 県内自治体初 ハッカソン

南島原市では、若者の新規雇用創出やIT関連企業と地場産業とのマッチングによる新事業創出などを目的とし、合併後からIT企業の誘致活動を積極的に実施しているところですが、併せてITエンジニアの誘致や育成等も求められています。

このため、10月21日～23日の日程で東京・大阪・福岡・熊本及び県内のIT企業関係者など約30名の方々に南島原市にお越しいただき、市内生産現場等を視察・体験のうえ、チームでアイデアを出し合う「アイデアソン」を開催し、別添のとおり6つのアイデアがでたところです。

引き続き、11月25日～27日の日程で、その出されたアイデアに基づきアプリ等のソフト開発を行う「ハッカソン」を開催することとし、下記のとおりその成果発表会を開催します。

### 記

- 日時 11月27日(日)13時～15時
- 場所 しらはまビーチホテル（南島原市口之津町）
- 内容 別添アイデアに基づいて制作されたソフトの成果発表、その審査講評及び表彰式
- 参加者（予定）
  - 主催者 南島原市長
  - 後援団体 （順不同）長崎県、長崎県産業振興財団、長崎県情報産業協会、日本Androidの会、ブロードバンド推進協議会

|   |   |        |                                    |
|---|---|--------|------------------------------------|
| 担当部署  | 企画振興部商工観光課  | 担当者    | 小関 克稔                              |
| 直通  | 050-3381-5032   | E mail | shoukou@city.minamishimabara.lg.jp |
| 詳しくは<br> | <a href="http://hack-msb.htus.jp/">http://hack-msb.htus.jp/</a> | 検索ワード  | いなかソン in 南島原                       |
| 担当者<br>連絡先  |   |        |                                    |

南島原市アイデアソン成果発表のアイデア一覧(10月23日現在)

※これは10月23日時点のものであり、さらなるブラッシュアップや現地調査などより、具体化に向けて内容や方法が修正されることもあります。このため、11月27日の成果発表時には内容や方法が下記一覧とは異なる可能性があります。

| 番号 | 名称                              | 内容   | 具体的な方法  | 賞    |
|----|---------------------------------|--|---|------|
| 1  | 一万石の棚田オーナー                      | 棚田百選に選ばれている南有馬町の「谷水棚田」のファンクラブを作り、農家、オーナー、サポーターが連携して棚田を守る                     | オーナー制度のシステムをつくる<br>・定点カメラでの自分の棚田の写真<br>・ドローンでの空撮<br>・1年に2回の民宿泊 など                               |      |
| 2  | 南島原を農業×ITの聖地に                   | ITを子供たちに興味を持ってもらい、将来的なIT技術者を増やし、そのIT技術で生産力アップによる安定供給する。またその子供たちは南島原のITの将来を担う | 小学校高学年向けの教育用ソフトをつくる   |      |
| 3  | TOUCHで酒蔵めぐり                     | 酒の売上アップのため、お酒が好きな人向けに、直接現地の酒蔵を巡ってもらえるような情報発信ツールをつくる                          | 銘柄や酒蔵の特徴などカメラでの自動認識によりユーザー側のメリットと、酒蔵の知名度アップや客層を把握できるなど売上アップにつながるよう酒蔵側との双方のメリットがでるアプリをつくる        | 最優秀賞 |
| 4  | セボン By 島原<br>～島原のおいしい食材をヨーロッパへ～ | そうめんなどおいしい食材をヨーロッパへ輸出を促進する   | ヨーロッパ人向けのレシピなど多言語のwebプロモーションアプリをつくる   |      |
| 5  | よみがえる歴史AR                       | 原城や島原鉄道をARにして観光客を増やす   | 位置情報(GPS+ビーコン)を活用して、今ないものを携帯でみれるようなアプリをつくる。また、ARとラップさせて写真撮影できる工夫あり。コース設定などのコンテンツは地元学生らに作成してもらう。 |      |
| 6  | 簡単にできるプチ農園オーナー                  | クラウドやセンサーを活用し、簡単な農園のオーナー制度を構築する。   | 自分の農園でとれたものを食べる特別感などオーナー側のメリットと消費者の顔がみることやデータの活用など農園側の双方のメリットがでるようなシステムをつくる                     |      |